

主題「情報モラル指導の充実をめざして」

副題～携帯電話・スマートフォンの利用マナーの指導をとおして～

さいたま市立桜山中学校

1. ねらい

携帯電話やスマートフォンは、大人だけでなく小学生・中学生など、多くの子どもたちが持つものとなってきた。本校生徒においても携帯電話やスマートフォンは身近なものとなっている。しかし、色々な利点や問題点を十分に理解しているとは言えない状況である。携帯電話やスマートフォンは便利なものではあるが、使い方を間違えると色々な問題に巻き込まれることもある。あらゆる機会をとらえ、継続して携帯電話やスマートフォンの利用マナーについて考えさせ、よりよい活用の方法を身につけさせたい。

2. 指導計画

- (1) 携帯電話やスマートフォンを使ったことがあるか、話し合いをする。
- (2) 携帯電話やスマートフォンの問題点の話し合いをする。
- (3) 携帯電話やスマートフォンのモラルについての説明をする。
- (4) 携帯電話やスマートフォンと上手に付き合うための意見交換をする。
- (5) 感想記入をする。

3. 指導実践例

- (1) 携帯電話やスマートフォンを所有・使用するときを考えられる、いろいろな利点や問題点を理解し、正しく利用する方法を考えさせる。
 - ①情報モラルって何？
 - ②携帯電話やスマートフォンとのつきあい方
- (2) 携帯電話やスマートフォンの問題点についての対処法について、生徒に考えさせ意見交換をさせる。最後に、それぞれの事例に対して解説し理解を深めさせる。
 - ①事例をもとに、防止方法について考えさせる。

迷惑メール

※ 迷惑メールに対する防止方法

②携帯電話やスマートフォンの取り扱い上の問題点とその対応について考える。

※マナーについては、マナーモード利用や、ペースメーカーの問題についてふれる。

4. 成果と今後の課題

携帯電話やスマートフォンの問題点についての対処法について、生徒に考え、話し合いの機会を設けることで理解を深めさせることができた。しかし、本校生徒においても携帯電話やスマートフォンは身近なものであるが、色々な利点や問題点を十分に理解しているとはいえない状況である。授業で学習したことが、実際の生活で実践できるように、さらにより効果の得られる指導法・方策を考えていきたい。また、教師が積極的に色々な情報を収集し、指導に役立てられるようにしていきたい。